

IV章 選定結果

Results

今回の改訂作業で、鳥取県内で絶滅のおそれが生じている種としてレッドリストに選定された野生動植物の種数は表3のとおりである。また、図2には初版2002年、改訂

版2012年と今回の第3版2022年における各分類群の選定種数の変化を図示した。以下にその概要を述べる。

表3. カテゴリ別選定種数

区 分	EX	EW	CR+EN	VU	NT	DD	OT	計
01 哺乳類	4	0	1	5	10	4	0	24
02 鳥類	1	0	21	17	38	5	0	82
03 爬虫類	0	0	1	0	1	3	0	5
両生類	0	0	1	2	6	0	2	11
04 淡水魚類	0	0	4	5	8	3	0	20
05 昆虫類	12	1	14	41	93	55	6	222
陸生甲殻類	0	0	0	0	1	5	0	6
06 多足類	0	0	0	0	0	2	0	2
クモガタ類	0	0	0	3	6	2	9	20
07 陸産・淡水産貝類	0	0	12	2	23	8	3	48
08 その他の無脊椎動物	0	0	0	0	1	3	1	5
小 計	17	1	54	75	187	90	21	445
09 菌類	0	0	0	5	4	0	0	9
10 地衣類	0	0	1	1	1	4	0	7
小 計	0	0	1	6	5	4	0	16
11 車軸藻類	0	0	7	1	0	4	0	12
12 コケ植物	0	0	0	5	10	5	2	22
小 計	0	0	7	6	10	9	2	34
13 維管束植物 (シダ植物)	3	0	16	21	17	2	0	59
維管束植物 (種子植物)	6	2	103	146	140	16	19	432
小 計	9	2	119	167	157	18	19	491
合 計	26	3	181	254	359	121	42	986

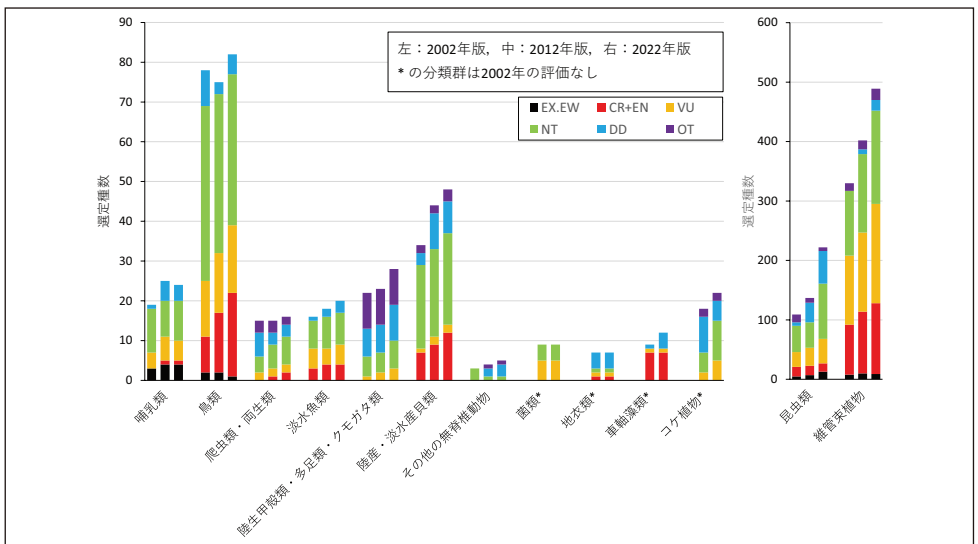


図2. 選定種数の変化

1) 今回の改訂で選定された種数は、全てのカテゴリーの合計値で、哺乳類 24 種、鳥類 82 種、爬虫類 5 種、両生類 11 種、淡水魚類 20 種、昆虫類 222 種、陸生甲殻類 6 種、多足類 2 種、クモガタ類 20 種、陸産・淡水産貝類 48 種、その他の無脊椎動物 5 種、菌類 9 種、地衣類 7 種、車軸藻類 12 種、コケ植物 22 種、シダ植物 59 種、種子植物 432 種であった。まとめると動物が 445 種、植物+菌類+地衣類が 541 種の合計 986 種で、2012 年の改訂版に掲載された 788 種からは 198 種の増加 (25% 増) となった。2002 年の初版に掲載されたのは計 626 種で改訂版では 162 種の増加 (26% 増) であったので、10 年ぶりの今改訂でも掲載種数の増加は衰えていない。特に昆虫類と維管束植物では増加幅が大きかった。前回 2012 年の改訂から検討に加えられた地衣類、車軸藻類、コケ植物では、県外の専門家と県内の調査者の協力により新たな知見を得てリストが改訂された。

カテゴリー別選定種数の内訳は「絶滅 (EX と EW の合計)」29 種、「絶滅危惧 I 類 (CR+EN)」181 種、「絶滅危惧 II 類 (VU)」254 種、「準絶滅危惧 (NT)」359 種、「情報不足 (DD)」121 種、「その他の保護上重要な種 (OT)」42 種である。いずれのカテゴリーも 2012 年の改訂版よりも増加した。特に「情報不足 (DD)」は前回の計 86 種から今回は 121 種へと大きく増加しており、鳥取県内での生息・生育実態の情報が少ない、絶滅危険性が評価できない種がいまだ多数存在していることがわかる。

2) 鳥取県内で既に絶滅したと考えられる種 (「絶滅 (EX)」以下、(新) は今回新たに絶滅と判定した種) は、ニホンオオカミ、ニホンカワウソ、ニホンアシカ、ニホンカモシカ、タンチョウ、コバネアオイトトンボ、マイコアカネ (新)、ナニワトンボ、カワラバツタ、ハラビロハンミョウ (新)、ダイコクコガネ (新)、フサヒゲルリカミキリ (新)、アサカミキリ、ヒョウモンモドキ、オオウラギンヒョウモン、シータテハ、ダイセンセダカモクメ (新) (以上、動物)、アスヒカズラ、デンジソウ、サンショウモ、クロベ、ハマビシ (新)、ヒメビシ (新)、カイジンドウ (新)、ガガバタ、ヌマダイコン (以上、植物) の 26 種である。このほか野生絶滅 (EW) と判定された種がウスイロヒョウモンモドキ (新) (以上、動物)、フジバカマ、ヒメシロアザミ (以上、植物) の 3 種あった。なお、哺乳類と鳥類の絶滅種は、前回選定時同様に遺跡からの出土遺物や明治時代の狩猟記録に基づいたものである。今回新たに絶滅 (野生絶滅) と判定されたハラビロハンミョウ、フサヒゲルリカミキリ、ウスイロヒョウモンモドキなどは、以前から保護・保全の動きがあった種群だが、活動によっても絶滅 (野生絶滅) を食い止めることができず、残念なことである。

前回、「絶滅 (EX)」と判定していたが、その後、県内から生息・生育が再確認され、「絶滅 (EX)」から外したものが 5 種ある。コウノトリ (以上、動物)、クラガリシダ、ヤナギスズバ、ダイセンアシボソグサ、アサザ (以上、植物) である。絶滅判定が性急すぎたのではないかという批判はあるが、上記の植物 4 種はこれまで全く報告がなかった場所や 40 年ぶりの再発見によるもので、むしろ調査者の

努力に敬意を表するのが妥当と思われる。いずれも生息・生育基盤はきわめて脆弱であり、これらの種の今後の状況には最大限の注意が必要である。

3) 近い将来における絶滅危険度が高い「絶滅危惧 I 類 (CR+EN)」および絶滅の危険が増大している「絶滅危惧 II 類 (VU)」は総計 435 種で、2012 年の 361 種よりも 20% 増加した。このうち「絶滅危惧 I 類 (CR+EN)」が 158 種から 181 種へ 15% 増加したのに対して、「絶滅危惧 II 類 (VU)」は 203 種から 254 種に 25% の増加となった。これは、これまでの継続的な生息・生育状況の調査から I 類とするほどの絶滅危険性ではないと評価され、「絶滅危惧 II 類 (VU)」にカテゴリーを繰り上げた種があった一方で、あらたに「絶滅危惧 I 類 (CR+EN)」に位置づけた種が多数あったためである。図 2「選定種数の変化」から「絶滅危惧 I 類 (CR+EN)」の増加が目立つのは鳥類、陸産・淡水産貝類、および種子植物 (維管束植物) である。この要因については、各分類群の「概要」で確認いただきたい。なお、これまでと同様に、今回も「絶滅危惧 I 類 (CR+EN)」のうち「絶滅危惧 I A 類 (CR)」と「絶滅危惧 I B 類 (EN)」は区別しなかった。これは、ほとんどの生物群について、本県ではこれら 2 つを区別できるだけの情報の蓄積が十分でないためである。

4) 「準絶滅危惧 (NT)」は、存続基盤が脆弱で生育条件の変化によっては容易に上位カテゴリーに移行する要素を持つ種である。同様の要素を持ちながら、準絶滅危惧 (あるいは他のカテゴリー) に判定するに足る情報がないものは「情報不足 (DD)」とした。「情報不足 (DD)」としてあげられている種は動物に多く、なかでも昆虫類に多い。これらには、県内では既に絶滅しているかもしれないが、生息・生育記録が乏しく判断ができないというケースも含まれるので、注意が必要である。

5) 「その他の保護上重要な種 (OT)」は、環境省版レッドデータブックには直接相当するものがない鳥取県独自のカテゴリーである。このカテゴリーは、県内では生息・生育個体数が多く、現時点で「種 Species」として絶滅のおそれはないが、県内で外部形態や染色体数などが地理的に分化しており、個々の地理型の分布域 (または複数の地理型間に形成される交雑体 (hybrid zone) の面積) が限定されているようなケースを「保護に留意すべき対象」として位置づけることを目的に設けられた。この定義に基づく指定種は、県内での地理的分化の研究が進んでいるクモガタ類に多い。

このほか、「その他の保護上重要な種 (OT)」には、県内の生息・生育地が、当該種の分布限界 (南西限や北限) に相当し、現状では絶滅の危険性はないものの、生息・生育域の極限度が高い種や、分布域が狭く、県内が当該種の主要な生息・生育地となっている種が含まれる。このような定義のために、「その他の保護上重要な種 (OT)」は他のカテゴリーとは異なり、前回から指定種数にほとんど変動がない (2012 年の 40 種が今回は 42 種)。

6) 鳥取県内に生息・生育する全種数に対するレッドリスト選定種の割合については、各分類群を同じような精度で見積もることは難しい。例えば哺乳類や鳥類などは比較的情報が多いが、種多様性の高い昆虫類は種数が把握できない群がたくさんある。県単位でまとめたリストも乏しく、昆虫類としての見積もりは困難である。菌類も同様である。以下に示す鳥取県内の既知種数に対する割合は、分類群ごとの特性に注意が必要であることに留意してほしい。既知種数の情報については各分類群の概要を参照のこと。

本レッドデータブックの掲載種の鳥取県内既知種数に対する比率(%)は、哺乳類49%(既知種数49)、鳥類22%(同370)、爬虫類24%(同21)、両生類55%(同20)、淡水魚類18%(同113)、昆虫類のうちチョウ類35%(同120)、トンボ目27%(同88)、ハンミョウ科67%(同9)、クモ目1%(同467)、ザトウムシ目27%(同48)、陸産・

淡水産貝類24%(同200)、コケ植物4%(同500)、シダ植物26%(同230)、種子植物25%(同1700)である。また、絶滅危惧種(「絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)」および「絶滅危惧Ⅱ類(VU)」)の分類群別の鳥取県内既知種数に対する比率(%)は、哺乳類12%、鳥類10%、爬虫類5%、両生類15%、淡水魚類8%、チョウ類15%、トンボ目9%、ハンミョウ科33%、クモ目0.4%、ザトウムシ目4%、陸産・淡水産貝類7%、コケ類1%、シダ植物16%、種子植物15%となった。これらの数字は絶滅のおそれのある種が本県においても決して少なくないことを示している。今後も、各分類群ごとに県内生物相の解明を進め、絶滅の危険性がある種の評価精度をあげるとともに、地域の生物多様性維持につとめる必要がある。

(永松大)

鳥取県レッドリスト 2022 選定種一覧

哺乳類	
絶滅(EX) - 4種	
ニホンオオカミ	イヌ科
ニホンカワウソ	イタチ科
ニホンアシカ	アシカ科
ニホンカモシカ	ウシ科
絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN) - 1種	
オヒキコウモリ	オヒキコウモリ科
絶滅危惧Ⅱ類(VU) - 5種	
ミズラモグラ	モグラ科
ヒナコウモリ	ヒナコウモリ科
ヒメホオヒゲコウモリ	ヒナコウモリ科
テングコウモリ	ヒナコウモリ科
ヤマネ	ヤマネ科
準絶滅危惧(NT) - 10種	
カワネズミ	トガリネズミ科
アズマモグラ	モグラ科
コキクガシラコウモリ	キクガシラコウモリ科
キクガシラコウモリ	キクガシラコウモリ科
モモジロコウモリ	ヒナコウモリ科
ユビナガコウモリ	ヒナコウモリ科
ニホンリス	リス科
ニホンモモンガ	リス科
ムササビ	リス科
ニホンイタチ	イタチ科
情報不足(DD) - 4種	
ヒメヒミズ	モグラ科
ヤマコウモリ	ヒナコウモリ科
コテングコウモリ	ヒナコウモリ科
ニホンザル	オナガザル科

鳥類	
絶滅(EX) - 1種	
タンチョウ	ツル科
絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN) - 21種	
コウノトリ	コウノトリ科
ミゾゴイ	サギ科
ヘラサギ	トキ科
クロツラヘラサギ	トキ科
オオジギ	シギ科
コアジサシ	カモメ科
ウミスズメ	ウミスズメ科
オジロワシ	タカ科
オオワシ	タカ科
チュウヒ	タカ科
ハイロチュウヒ	タカ科
サシバ	タカ科
イヌワシ	タカ科
クマタカ	タカ科
コミミズク	フクロウ科
ブッポウソウ	ブッポウソウ科
ヤイロチョウ	ヤイロチョウ科
チゴモズ	モズ科
メボソムシクイ	ウグイス科
カヤクグリ	イワヒバリ科
ホオアカ	ホオジロ科
絶滅危惧Ⅱ類(VU) - 17種	
ヒシクイ	カモ科
オオハクチョウ	カモ科
ツクシガモ	カモ科
トモエガモ	カモ科

シノリガモ	カモ科
サンカノゴイ	サギ科
ササゴイ	サギ科
チュウサギ	サギ科
ヨタカ	ヨタカ科
ズグロカモメ	カモメ科
カンムリウミスズメ	ウミスズメ科
オオタカ	タカ科
コノハズク	フクロウ科
トラフズク	フクロウ科
ヤマセミ	カワセミ科
ハヤブサ	ハヤブサ科
コシアカツバメ	ツバメ科
準絶滅危惧 (NT) - 38 種	
マガン	カモ科
コハクチョウ	カモ科
オシドリ	カモ科
ヨシガモ	カモ科
ホオジロガモ	カモ科
ミコアイサ	カモ科
ヨシゴイ	サギ科
ゴイサギ	サギ科
コサギ	サギ科
クロサギ	サギ科
クイナ	クイナ科
タゲリ	チドリ科
イカルチドリ	チドリ科
ワシカモメ	カモメ科
シロカモメ	カモメ科
ミサゴ	ミサゴ科
ハチクマ	タカ科
ツミ	タカ科
ハイタカ	タカ科
ノスリ	タカ科
フクロウ	フクロウ科
アオハズク	フクロウ科
アカショウビン	カワセミ科
オオアカゲラ	キツツキ科
コショウゲンボウ	ハヤブサ科
サンショウクイ	サンショウクイ科
サンコウチョウ	カササギヒタキ科
キクイタダキ	キクイタダキ科
エゾムシクイ	ウグイス科
セッカ	セッカ科
ゴジュウカラ	ゴジュウカラ科
ビンズイ	セキレイ科
コマドリ	ヒタキ科
コルリ	ヒタキ科
マミジロ	ヒタキ科
トラツグミ	ヒタキ科
クロジ	ホオジロ科
ベニヒワ	アトリ科

情報不足 (DD) - 5 種	
ヒメウ	ウ科
タマシギ	タマシギ科
チゴハヤブサ	ハヤブサ科
ホシガラス	カラス科
ルリビタキ	ヒタキ科
両生・爬虫類	
絶滅危惧 I 類 (CR+EN) - 2 種	
アカウミガメ	ウミガメ科
サンインサンショウウオ	サンショウウオ科
絶滅危惧 II 類 (VU) - 2 種	
ヒバサンショウウオ	サンショウウオ科
オオサンショウウオ	オオサンショウウオ科
準絶滅危惧 (NT) - 7 種	
ニホンイシガメ	イシガメ科
チュウゴクブチサンショウウオ	サンショウウオ科
ヒダサンショウウオ	サンショウウオ科
ハコネサンショウウオ	サンショウウオ科
ニホンヒキガエル	ヒキガエル科
ナガレタゴガエル	アカガエル科
ニホンアカガエル	アカガエル科
情報不足 (DD) - 3 種	
ニホンスッポン	スッポン科
タカチホヘビ	タカチホヘビ科
シロマダラ	ナミヘビ科
その他の保護上重要な種 (OT) - 2 種	
アカハライモリ (イモリ)	イモリ科
カジカガエル	アオガエル科
淡水魚類	
絶滅危惧 I 類 (CR+EN) - 4 種	
ミナミアカヒレタビラ	コイ科
ナガレホトケドジョウ	フクドジョウ科
アカザ	アカザ科
ニホンイトヨ	トゲウオ科
絶滅危惧 II 類 (VU) - 5 種	
スナヤツメ南方種	ヤツメウナギ科
ゴギ	サケ科
ミナミメダカ	メダカ科
カジカ大卵型	カジカ科
シロウオ	ハゼ科
準絶滅危惧 (NT) - 8 種	
ニホンウナギ	ウナギ科
ヤリタナゴ	コイ科
サンインコガタスジシマドジョウ	ドジョウ科
ワカサギ	キュウリウオ科
ヤマメ・サクラマス	サケ科
ニッコウイワナ	サケ科
アユカケ	カジカ科
オオヨシノボリ	ハゼ科
情報不足 (DD) - 3 種	
カワヤツメ	ヤツメウナギ科
ドジョウ	ドジョウ科

カワアナゴ	カワアナゴ科
昆 虫 類	
絶滅 (EX) - 12 種	
コバネアオイトトンボ	アオイトトンボ科
マイコアカネ	トンボ科
ナニワトンボ	トンボ科
カワラバッタ	バッタ科
ハラビロハンミョウ	ハンミョウ科
ダイコクコガネ	コガネムシ科
フサヒゲルリカミキリ	カミキリムシ科
アサカミキリ	カミキリムシ科
ヒョウモンモドキ	タテハチョウ科
オオウラギンヒョウモン	タテハチョウ科
シータテハ	タテハチョウ科
ダイセンセダカモクメ	ヤガ科
野生絶滅 (EW) - 1 種	
ウスイロヒョウモンモドキ	タテハチョウ科
絶滅危惧 I 類 (CR+EN) - 14 種	
ムスジイトトンボ	イトトンボ科
ゲンゴロウ	ゲンゴロウ科
ミヤマダイコクコガネ	コガネムシ科
ホシチャバネセセリ	セセリチョウ科
スジボソヤマキチョウ	シロチョウ科
ウラナミアカシジミ	シジミチョウ科
クロシジミ	シジミチョウ科
シルビアシジミ	シジミチョウ科
ゴマシジミ中国・九州亜種	シジミチョウ科
ウラギンシジミヒョウモン	タテハチョウ科
メスグロヒョウモン	タテハチョウ科
ウラナミジャノメ	タテハチョウ科
ヒメヒカゲ本州西部亜種	タテハチョウ科
キマダラモドキ	タテハチョウ科
絶滅危惧 II 類 (VU) - 41 種	
モートンイトトンボ	イトトンボ科
アオヤンマ	ヤンマ科
ネアカヨシヤンマ	ヤンマ科
オグマサナエ	サナエトンボ科
キイロヤマトンボ	ヤマトンボ科
ハネビロエゾトンボ	エゾトンボ科
ハッチョウトンボ	トンボ科
カヤコオロギ	マツムシ科
ダイリフキバッタ	バッタ科
タガメ	コオイムシ科
ハルゼミ	セミ科
アイヌハンミョウ	ハンミョウ科
カワランハンミョウ	ハンミョウ科
ホソハンミョウ	ハンミョウ科
オオヒョウタンゴミムシ	オサムシ科
カワラゴミムシ	カワラゴミムシ科
クロゲンゴロウ	ゲンゴロウ科
コガタノゲンゴロウ	ゲンゴロウ科
マルガタゲンゴロウ	ゲンゴロウ科

シマゲンゴロウ	ゲンゴロウ科
ミズスマシ	ミズスマシ科
ゴマフガムシ	ガムシ科
オオクワガタ	クワガタムシ科
マグソクワガタ	クワガタムシ科
ヒメビロウドカミキリ	カミキリムシ科
スゲハムシ	ハムシ科
クロガネネクイハムシ	ハムシ科
ツヤネクイハムシ	ハムシ科
ゴヘイニクバエ	ニクバエ科
ニホンアミカモドキ	アミカモドキ科
ニッポニアナダカバチ	ギングチバチ科
キアシハナダカバチモドキ	ギングチバチ科
キバネセセリ	セセリチョウ科
スジグロチャバネセセリ	セセリチョウ科
ミヤマチャバネセセリ	セセリチョウ科
コキマダラセセリ	セセリチョウ科
ヒメシジミ本州・九州亜種	シジミチョウ科
クモガタヒョウモン	タテハチョウ科
オオムラサキ	タテハチョウ科
スキバホウジャク	スズメカ科
ウスジロドクガ	ドクガ科
準絶滅危惧 (NT) - 93 種	
アオハダトンボ	カワトンボ科
ルリボシヤンマ	ヤンマ科
ホンサナエ	サナエトンボ科
ヒロシマサナエ	サナエトンボ科
キイロサナエ	サナエトンボ科
タベサナエ	サナエトンボ科
エゾトンボ	エゾトンボ科
ヒメアカネ	トンボ科
コノシメトンボ	トンボ科
アキアカネ	トンボ科
ミヤマノギカワゲラ	ヒロムネカワゲラ科
クサカワゲラ属 SB 種	アミメカワゲラ科
クサヒメカワゲラ属 TD 種	アミメカワゲラ科
ウスバカマキリ	カマキリ科
ハマズズ	ヒバリモドキ科
セグロイナゴ	バッタ科
ショウリョウバッタモドキ	バッタ科
ヤマトマダラバッタ	バッタ科
クルマバッタ	バッタ科
ヒメミズカマキリ	タイコウチ科
タイコウチ	タイコウチ科
コオイムシ	コオイムシ科
オオコオイムシ	コオイムシ科
オオミズムシ	ミズムシ科
エサキアメンボ	アメンボ科
ウデフユミアシサシガメ	サシガメ科
シロヘリツチカメムシ	ツチカメムシ科
ヒメハルゼミ	セミ科
ハマベウスバカゲロウ	ウスバカゲロウ科

クロコウスバカゲロウ	ウスバカゲロウ科
キバネツノトンボ	ツノトンボ科
ナミハンミョウ	ハンミョウ科
エリザハンミョウ	ハンミョウ科
セアカオサムシ	オサムシ科
オグラヒラタゴミムシ	オサムシ科
ヘイケボタル	ホタル科
エグリマメジョウカイ	ジョウカイボン科
ツブゲンゴロウ	ゲンゴロウ科
キボシツブゲンゴロウ	ゲンゴロウ科
オオミズスマシ	ミズスマシ科
キイロコガシラミズムシ	コガシラミズムシ科
ガムシ	ガムシ科
ヤマトゴマフガムシ	ガムシ科
オオチャイロハナムグリ	コガネムシ科
ヨコミゾドロムシ	ヒメドロムシ科
ケスジドロムシ	ヒメドロムシ科
ダイセンマルヒメドロムシ	ヒメドロムシ科
トオヤマシラホシナガタマムシ	タマムシ科
クロコモンタマムシ	タマムシ科
フライシャーナガタマムシ	タマムシ科
ジュウクホシテントウ	テントウムシ科
ルイヨウマダラテントウ	テントウムシ科
シラユキヒメハナカミキリ	カミキリムシ科
クロサワヘリクロハナカミキリ	カミキリムシ科
アカネクスジトラカミキリ	カミキリムシ科
キンイロネクイハムシ	ハムシ科
キオビホナガスズメバチ本州亜種	スズメバチ科
ヤマトスナハキバチ	ギングチバチ科
アカオビケラトリバチ	ギングチバチ科
クスジツチスガリ	ギングチバチ科
シロスジフトハナバチ	ミツバチ科
ホクダイコハナバチ	コハナバチ科
コウベクスゲハキリバチ	ハキリバチ科
ホシトガリハナバチ	ハキリバチ科
マイマイツハナバチ	ハキリバチ科
ギンイチモンジセセリ	セセリチョウ科
オオチャバネセセリ	セセリチョウ科
ウスバシロチョウ	アゲハチョウ科
ギフチョウ	アゲハチョウ科
ジャコウアゲハ	アゲハチョウ科
ツマグロキチョウ	シロチョウ科
ミドリシジミ	シジミチョウ科
ヒサマツミドリシジミ	シジミチョウ科
キリシマミドリシジミ	シジミチョウ科
オオミドリシジミ	シジミチョウ科
クロミドリシジミ	シジミチョウ科
ヒロオビミドリシジミ	シジミチョウ科
ウラジロミドリシジミ	シジミチョウ科
ミヤマカラスシジミ	シジミチョウ科
キマダラルリツバメ	シジミチョウ科
スギタニルリシジミ	シジミチョウ科

ミスジチョウ	タテハチョウ科
ホシミスジ	タテハチョウ科
オオヒカゲ	タテハチョウ科
ギンヒゲナガ	ヒゲナガガ科
ヤホシホソマダラ	マダラガ科
アシナガモモトスカシバ	スカシバガ科
ハマゴウノメイガ	ツトガ科
メンガタズメ	ズメガ科
ギンボンズメ	ズメガ科
ギンボンシヤチホコ	シヤチホコガ科
コシロシタバ	ヤガ科
クロビロードヨトウ	ヤガ科
情報不足 (DD) - 55 種	
オツネトンボ	アオイトトンボ科
ホッケミズムシ	ミズムシ科
イトアメンボ	イトアメンボ科
ゴミアシナガサシガメ	サシガメ科
ズイシハナカメムシ	ハナカメムシ科
クロアシフトハナカメムシ	ハナカメムシ科
ヒウラヒサゴナガカメムシ	ヒョウタンナガカメムシ科
アカエゾゼミ	ゼミ科
エノキカイガラキジラミ	キジラミ科
ケカゲロウ	ケカゲロウ科
ダイセンツヤゴクムシ	オサムシ科
イグチケブカゴミムシ	オサムシ科
クビナガヨツボシゴミムシ	オサムシ科
オオトクリゴミムシ	オサムシ科
エチゴトクリゴミムシ	オサムシ科
ニセトクリゴミムシ	オサムシ科
ヒメシマツビゲンゴロウ	ゲンゴロウ科
ケシゲンゴロウ	ゲンゴロウ科
ヒメガムシ	ガムシ科
オニヒラタシデムシ	シデムシ科
セマルヒメドロムシ	ヒメドロムシ科
ハガマルヒメドロムシ	ヒメドロムシ科
ツブスジドロムシ	ヒメドロムシ科
ヨツボシカミキリ	カミキリムシ科
イトウタマユラアブ	シギアブ科
ツヤガシラブユ	ブユ科
ダイセンヤマブユ	ブユ科
コバヤシツノマユブユ	ブユ科
アケボノクモバチ	クモバチ科
アオスジクモバチ	クモバチ科
ヤマトアシナガバチ	スズメバチ科
フジジガバチ	アナバチ科
フクイアナバチ	アナバチ科
キバラハキリバチ	ハキリバチ科
クチキトビケラ	アシエダトビケラ科
ミサキツノトビケラ	ヒゲナガトビケラ科
ヒメキボシオオメイガ	ツトガ科
ミドロミズメイガ	ツトガ科
アカミヤクノメイガ	ツトガ科

キンスジノメイガ	ツトガ科
オビグロスズメ	ズメガ科
フチグロトゲエダシヤク	シヤクガ科
マエモンシロスジアオシヤク	シヤクガ科
ヒメナミガタアオシヤク	シヤクガ科
シロホソバ	ヒトリガ科
ネズミホソバ	ヒトリガ科
シーモンキンウワバ	ヤガ科
キマダラコヤガ	ヤガ科
ウスズミケンモン	ヤガ科
クビグロケンモン	ヤガ科
マイコトラガ	ヤガ科
キュウシュウマエアカシロヨトウ	ヤガ科
ホソバオビキリガ	ヤガ科
カバイロキヨトウ	ヤガ科
ナカスジキヨトウ	ヤガ科
その他の保護上重要な種 (OT) - 6種	
アサヒナカワトンボ	カワトンボ科
ニホンカワトンボ	カワトンボ科
ヤマト (セトウチ) フキバッタ	バッタ科
ジョウカイボン	ジョウカイボン科
オナガシジミ	シジミチョウ科
ミヤマハガタヨトウ	ヤガ科
クモガタ類・多足類・陸生甲殻類	
絶滅危惧II類 (VU) - 3種	
イソコモリグモ	コモリグモ科
スズキコモリグモ	コモリグモ科
ゴホントゲザトウムシ	マザトウムシ科
準絶滅危惧 (NT) - 7種	
スナガニ	スナガニ科
キシノウエトタテグモ	トタテグモ科
キノボリトタテグモ	トタテグモ科
ワスレナグモ	ジグモ科
カロナギサダニ	ウシオダニ科
イラカザトウムシ	カワザトウムシ科
ヒトハリザトウムシ	カワザトウムシ科
情報不足 (DD) - 9種	
ニホンチビヒメフナムシ	フナムシ科
ハナビロハマワラジムシ	シオサイワラジムシ科
ニホンハマワラジムシ	シオサイワラジムシ科
ニッポンヒロワラジムシ	ウシオワラジムシ科
ニシカワハヤシワラジムシ	ハヤシワラジムシ科
コヤマホラケヤスデ	ホラケヤスデ科
クビオビヤスデ	オビヤスデ科
スナヒメハダニ	ヒメハダニ科
アカスベザトウムシ	カワザトウムシ科
その他の保護上重要な種 (OT) - 9種	
ダイセンニセタテツメザトウムシ	ニセタテツメザトウムシ科
ヒコナミザトウムシ	カワザトウムシ科
オオナミザトウムシ	カワザトウムシ科
サトウナミザトウムシ	カワザトウムシ科
ヤマスベザトウムシ	カワザトウムシ科

ヒライワスベザトウムシ	カワザトウムシ科
アカサビザトウムシ	カワザトウムシ科
オオナガザトウムシ	カワザトウムシ科
フタコブザトウムシ	カワザトウムシ科
陸産・淡水産貝類	
絶滅危惧I類 (CR+EN) - 12種	
クビレイトウムシオイガイ	ムシオイガイ科
ヒョットコイトウムシオイガイ	ムシオイガイ科
ダイオウゴマガイ	ゴマガイ科
ヤママメタニシ	イヅマデガイ科
ナガタネガイ	キバサナギガイ科
バツラマイマイ	バツラマイマイ科
ササノハガイ	イシガイ科
ヨコハマシジラガイ	イシガイ科
マツカサガイ (広域分布種)	イシガイ科
カラスガイ	イシガイ科
カタドブガイ	イシガイ科
マメシジミ	マメシジミ科
絶滅危惧II類 (VU) - 2種	
ホソヒメギセル	キセルガイ科
キタノタガイ	イシガイ科
準絶滅危惧 (NT) - 23種	
イシマキガイ	アマオブネ科
アツタガイ	ヤマタニシ科
ミヤコムシオイガイ	ムシオイガイ科
アズキガイ	アズキガイ科
マルタニシ	タニシ科
オオタニシ	タニシ科
カワグチツボ	カワグチツボ科
モノアラガイ	モノアラガイ科
キセルガイモドキ	キセルガイモドキ科
フトキセルガイモドキ	キセルガイモドキ科
クリイロキセルガイモドキ	キセルガイモドキ科
オオギセル	キセルガイ科
モリヤギセル	キセルガイ科
ヤマコウラナメクジ	ノコウラナメクジ科
オオコウラナメクジ	オオコウラナメクジ科
サンインコベソマイマイ	ナンバンマイマイ科
コウロマイマイ	オナジマイマイ科
クチベニマイマイ	オナジマイマイ科
イシガイ	イシガイ科
ヌマガイ	イシガイ科
ヤマトシジミ	シジミ科
マシジミ	シジミ科
ウエジマメシジミ	マメシジミ科
情報不足 (DD) - 8種	
ミズゴマツボ	ミズゴマツボ科
ヒラマキミズマイマイ	ヒラマキガイ科
ヒラマキガイモドキ	ヒラマキガイ科
ナガオカモノアラガイ	オカモノアラガイ科
カサネシタラガイ	シタラガイ科
クリイロベッコウマイマイ	ベッコウマイマイ科

コベソマイマイ	ナンバンマイマイ科
アワジオトメマイマイ	オナジマイマイ科
その他の保護上重要な種 (OT) - 3種	
オオゴマガイ	ゴマガイ科
コウダカシロマイマイ	オナジマイマイ科
セトウチマイマイ	オナジマイマイ科
その他の無脊椎動物	
準絶滅危惧 (NT) - 1種	
ミヤマウズムシ	ヒラタウズムシ科
情報不足 (DD) - 3種	
ヒガシナメクジウオ	ナメクジウオ科
ヌマカイメン	タンスイカイメン科
ミドリビル	ヒラタビル科
その他の保護上重要な種 (OT) - 1種	
シロカイメン	タンスイカイメン科
菌類	
絶滅危惧II類 (VU) - 5種	
キツネノサカズキ	オオゴムタケ科
シロタモギタケ	シメジ科
タモギタケ	ヒラタケ科
ヌメリアイタケ	ニンギョウウタケモドキ科
コカンバタケ	ツガサルノコシカケ科
準絶滅危惧 (NT) - 4種	
キツネノワン	キンカクキン科
キツネノヤリ	キンカクキン科
チョレイマイタケ	タマチョレイタケ科
ニカワショウロ	スッポンタケ科
地衣類	
絶滅危惧I類 (CR+EN) - 1種	
フルイサルオガセ	ウメノキゴケ科
絶滅危惧II類 (VU) - 1種	
イワタケ	イワタケ科
準絶滅危惧 (NT) - 1種	
アカサルオガセ	ウメノキゴケ科
情報不足 (DD) - 4種	
イコマウメノキゴケ	ウメノキゴケ科
ナリアイウメノキゴケ	ウメノキゴケ科
トゲサルオガセ	ウメノキゴケ科
アカヒゲゴケ	ウメノキゴケ科
車軸藻類	
絶滅危惧I類 (CR+EN) - 7種	
イトシャジクモ	シャジクモ科
オウシャジクモ	シャジクモ科
ソデマクリシャジクモ	シャジクモ科
ヒメフラスコモ	シャジクモ科
キヌフラスコモ	シャジクモ科
フタマタフラスコモ	シャジクモ科
セイロンフラスコモ	シャジクモ科
絶滅危惧II類 (VU) - 1種	
シャジクモ	シャジクモ科
情報不足 (DD) - 4種	
シラタマモ	シャジクモ科

トガリフラスコモ	シャジクモ科
モリオカフラスコモ	シャジクモ科
ミルフラスコモ	シャジクモ科
コケ植物	
絶滅危惧II類 (VU) - 5種	
キヌシッポゴケモドキ	キヌシッポゴケ科
ジョウレンホウオウゴケ	ホウオウゴケ科
クロカワゴケ	カワゴケ科
スギバシノブゴケ	ヌマシノブゴケ科
レイシゴケ	ネジレイトゴケ科
準絶滅危惧 (NT) - 10種	
オオミズゴケ	ミズゴケ科
ホソベリミズゴケ	ミズゴケ科
ハリミズゴケ	ミズゴケ科
ウロコミズゴケ	ミズゴケ科
クマノゴケ	イクビゴケ科
ヤマトハクチョウゴケ	ギボウシゴケ科
コキジノオゴケ	クジャクゴケ科
カビゴケ	クサリゴケ科
イチョウウキゴケ	ウキゴケ科
ミヤマミズゼニゴケ	ミヤマミズゼニゴケ科
情報不足 (DD) - 5種	
コアナミズゴケ	ミズゴケ科
イシツチゴケ	イシツチゴケ科
イブキタチヒダゴケ	タチヒダゴケ科
カワゴケ	カワゴケ科
キタイタチゴケ	イタチゴケ科
その他の保護上重要な種 (OT) - 2種	
コヤノマンネングサ	コヤノマンネングサ科
コマチゴケ	コマチゴケ科
シダ植物	
絶滅 (EX) - 3種	
アスヒカズラ	ヒカゲノカズラ科
デンジソウ	デンジソウ科
オオアカウキクサ	サンショウモ科
絶滅危惧I類 (CR+EN) - 16種	
スギラン	ヒカゲノカズラ科
オオバシナミズニラ	ミズニラ科
ヒメハナワラビ	ハナヤスリ科
エゾフユノハナワラビ	ハナヤスリ科
ナガホノナツノハナワラビ	ハナヤスリ科
ヒロハハナヤスリ	ハナヤスリ科
マツバラ	マツバラ科
ヤシャゼンマイ	ゼンマイ科
ハコネシダ	イノモトソウ科
タキミシダ	イノモトソウ科
ヘイケイヌワラビ	イワデンダ科
シマイヌワラビ	イワデンダ科
イッポンワラビ	イワデンダ科
ヒロハヤブソテツ (狭義)	オシダ科
クラガリシダ	ウラボシ科
オオエゾデンダ	ウラボシ科

IV章
選定結果

絶滅危惧Ⅱ類 (VU) - 21 種	
ヒメスギラン	ヒカゲノカズラ科
ミズスギ	ヒカゲノカズラ科
マンネンスギ	ヒカゲノカズラ科
ヒモカズラ	イワヒバ科
ミズニラ	ミズニラ科
ハマハナヤスリ	ハナヤスリ科
オウレンシダ	コバノイシカグマ科
フジシダ	コバノイシカグマ科
ミヤコイヌワラビ	イワデンダ科
ハコネシケチシダ	イワデンダ科
フクロシダ	イワデンダ科
ミヤマシシガシラ	シシガシラ科
ミヤコヤブソテツ	オシダ科
キヨズミオオクジャク	オシダ科
アツギノヌカイタチシダマガイ	オシダ科
ナガバノイタチシダ	オシダ科
ホソイノデ	オシダ科
ツルデンダ	オシダ科
カラクサイノデ	オシダ科
ホテイシダ	ウラボシ科
イワオモダカ	ウラボシ科
準絶滅危惧 (NT) - 17 種	
カタヒバ	イワヒバ科
イワヒバ	イワヒバ科
コヒロハハナヤスリ	ハナヤスリ科
オオフジシダ	コバノイシカグマ科
ヌリトラノオ	チャセンシダ科
カミガモシダ	チャセンシダ科
ミヤマワラビ	ヒメシダ科
ミヤマメシダ	イワデンダ科
イワヤシダ	イワデンダ科
イワデンダ	イワデンダ科
オサシダ	シシガシラ科
ハチジョウウベニシダ	オシダ科
シノブ	シノブ科
アオネカズラ	ウラボシ科
サジラン	ウラボシ科
クリハラン	ウラボシ科
ビロードシダ	ウラボシ科
情報不足 (DD) - 2 種	
クモノスシダ	チャセンシダ科
オオメシダ	イワデンダ科
種 子 植 物	
絶滅 (EX) - 6 種	
クロベ	ヒノキ科
ハマビシ	ハマビシ科
ヒメビシ	ミソハギ科
カイジンドウ	シソ科
ガガブタ	ミツガシワ科
ヌマダイコン	キク科
野生絶滅 (EW) - 2 種	

ヒメシロアサザ	ミツガシワ科
フジバカマ	キク科
絶滅危惧Ⅰ類 (CR+EN) - 103 種	
ミヤマバクシン	ヒノキ科
マイヅルテンナンショウ	サトイモ科
ナギヒロハテンナンショウ	サトイモ科
ナンゴクウラシマソウ	サトイモ科
ヒメザゼンソウ	サトイモ科
イワシヨウブ	チシマゼキシヨウ科
マルバオモダカ	オモダカ科
セトヤナギスブタ	トチカガミ科
マルミスブタ	トチカガミ科
スブタ	トチカガミ科
ヤナギスブタ	トチカガミ科
リュウノヒゲモ	ヒルムシロ科
ツツイトモ	ヒルムシロ科
イトクズモ	ヒルムシロ科
カワツルモ	カワツルモ科
ヒナノシヤクジョウ	ヒナノシヤクジョウ科
ツバメオモト	ユリ科
タケシマラン	ユリ科
ヒナラン	ラン科
マメヅタラン	ラン科
キエビネ	ラン科
サルメンエビネ	ラン科
ユウシュラン	ラン科
ヒメノヤガラ	ラン科
クマガイソウ	ラン科
イチヨウラン	ラン科
コイチヨウラン	ラン科
カモメラン	ラン科
マツラン	ラン科
シロデンマ	ラン科
ツリシュスラン	ラン科
シュスラン	ラン科
ムカゴソウ	ラン科
フガクスズムシソウ	ラン科
アキタズムシソウ	ラン科
ノビネチドリ	ラン科
ザギソウ	ラン科
ヒトツバキソチドリ	ラン科
コバノトンボソウ	ラン科
ヒナチドリ	ラン科
ウチヨウラン	ラン科
クモラン	ラン科
カヤラン	ラン科
コキンバイザサ	キンバイザサ科
ギョウジャニンニク	ヒガンバナ科
ミドリヨウラク	キジカクシ科
ミズアオイ	ミズアオイ科
ヒメミクリ	ガマ科
カンサイイワスゲ	カヤツリガサ科

ホスゲ	カヤツリグサ科
ウマスゲ	カヤツリグサ科
シオクグ	カヤツリグサ科
ダイセンアシボソスゲ	カヤツリグサ科
チャボイ	カヤツリグサ科
ミチノクフクジュソウ	キンポウゲ科
ヒルゼンバイカモ	キンポウゲ科
マンセンカラマツ	キンポウゲ科
モミジカラマツ	キンポウゲ科
ペニバナヤマジャクヤク	ボタン科
アオベンケイ	ベンケイソウ科
アズマツメクサ	ベンケイソウ科
タヌキマメ	マメ科
イタチササゲ	マメ科
ヒナノカンザシ	ヒメハギ科
カラフトダイコンソウ	バラ科
コキンバイ	バラ科
オオシラヒゲソウ	ニシキギ科
イソスミレ	スミレ科
サクラスミレ	スミレ科
ホソバシロスミレ	スミレ科
エゾミズタマソウ	アカバナ科
コイヌガラシ	アブラナ科
ミヤマツチトリモチ	ツチトリモチ科
サイコクヌカボ	タデ科
ヤナギヌカボ	タデ科
ゴゼンタチバナ	ミズキ科
サクラソウ	サクラソウ科
コケモモ	ツツジ科
イヌセンブリ	リンドウ科
ヒメナエ	マチン科
シシラン	イワタバコ科
イワギリソウ	イワタバコ科
スズメハコベ	オオバコ科
ヤマクワガタ	オオバコ科
イヌノフグリ	オオバコ科
トラノオスズカケ	オオバコ科
オウギカズラ	シソ科
ミカエリソウ	シソ科
エゾナミキ	シソ科
テイネニガクサ	シソ科
オオバミゾホオズキ	ハエドクソウ科
ミミカキグサ	タヌキモ科
ホザキノミミカキグサ	タヌキモ科
フクシマシャジン	キキョウ科
シデシャジン	キキョウ科
アサザ	ミツガシワ科
ヒゴタイ	キク科
フクオウソウ	キク科
オオダイトウヒレン	キク科
ヒメヒゴタイ	キク科
コウリンカ	キク科

ウラギク	キク科
ドクゼリ	セリ科
絶滅危惧II類 (VU) - 146種	
ジュンサイ	ジュンサイ科
マルバウマノスズクサ	ウマノスズクサ科
ヒメカンアオイ	ウマノスズクサ科
ムロウテンナンショウ	サトイモ科
チャボゼキショウ	チシマゼキショウ科
ハナゼキショウ	チシマゼキショウ科
アギナシ	オモダカ科
ヒロハトリゲモ (サガミトリゲモ)	トチカガミ科
イトトリゲモ	トチカガミ科
ホッソモ	トチカガミ科
イバラモ	トチカガミ科
ミズオオバコ	トチカガミ科
セキショウモ	トチカガミ科
ホンゴウソウ	ホンゴウソウ科
キバナノアマナ	ユリ科
タマガワホトトギス	ユリ科
ムギラン	ラン科
キンセイラン	ラン科
ギンラン	ラン科
キンラン	ラン科
ササバギンラン	ラン科
クゲヌマラン	ラン科
トケンラン	ラン科
セッコク	ラン科
ミズトンボ	ラン科
ホクリクムヨウラン	ラン科
ジガバチソウ	ラン科
ヨウラクラン	ラン科
ジンバイソウ	ラン科
ミズチドリ	ラン科
マンシュウヤマサギソウ	ラン科
トキソウ	ラン科
ヤマトキソウ	ラン科
オヒガンギボウシ	キジカクシ科
ミクリ	ガマ科
ヤマトミクリ	ガマ科
コガマ	ガマ科
クロホシクサ	ホシクサ科
ベニイトスゲ	カヤツリグサ科
ヒルゼンスゲ	カヤツリグサ科
ヒロバスゲ	カヤツリグサ科
ヤチカワズスゲ	カヤツリグサ科
ナガミヒメスゲ	カヤツリグサ科
ヒメスゲ	カヤツリグサ科
オオカワズスゲ	カヤツリグサ科
ミヤマヌカボ	イネ科
タカネコウボウ	イネ科
タキキビ	イネ科
ヒロハヘビノボラズ	メギ科

ユキワライイチゲ	キンポウゲ科
ヤマオダマキ	キンポウゲ科
リュウキンカ	キンポウゲ科
トリガタハンショウヅル	キンポウゲ科
パイカオウレン	キンポウゲ科
ミスミソウ	キンポウゲ科
オキナグサ	キンポウゲ科
パイカモ	キンポウゲ科
オトコゼリ	キンポウゲ科
コウヤミズキ	マンサク科
ザリコミ	スグリ科
イワネコノメソウ	ユキノシタ科
ツルネコノメソウ	ユキノシタ科
チシマネコノメソウ	ユキノシタ科
ヒダボタン	ユキノシタ科
タチモ	アリノトウグサ科
フジキ	マメ科
イヌハギ	マメ科
ツルフジバカマ	マメ科
オオバクサフジ	マメ科
ノウゴウイチゴ	バラ科
リンボク	バラ科
カワラサイコ	バラ科
シャリンバイ	バラ科
ハマナス	バラ科
キビナワシロイチゴ	バラ科
ナガボノワレモコウ (広義)	バラ科
イワガサ	バラ科
マメグミ	グミ科
コバノチョウセンエノキ (広義)	アサ科
サンショウソウ	イラクサ科
ミヤマハンノキ	カバノキ科
ヒトツバハギ	ミカンソウ科
オオバヤナギ	ヤナギ科
ケイリュウタチツボスミレ	スミレ科
マルバスミレ	スミレ科
アナマスミレ	スミレ科
ピッチュウフウロ	フウロソウ科
カジカエデ	ムクロジ科
メグスリノキ	ムクロジ科
ヒナウチワカエデ	ムクロジ科
コショウノキ	ジンチョウゲ科
ミヤマハタザオ	アブラナ科
スズシロソウ	アブラナ科
ヒノキバヤドリギ	ビャクダン科
ホザキヤドリギ	オオバヤドリギ科
イブキトラノオ	タデ科
アオヒメタデ	タデ科
サデクサ	タデ科
ノダイオウ	タデ科
エゾカワラナデシコ	ナデシコ科
クロバイ	ハイノキ科

ベニドウダン	ツツジ科
マルバノイチヤクソウ	ツツジ科
ヒカゲツツジ	ツツジ科
ゲンカイツツジ	ツツジ科
コウラクツツジ	ツツジ科
アラゲナツハゼ	ツツジ科
イナモリソウ	アカネ科
エゾリンドウ	リンドウ科
チトセカズラ	マチン科
ホウライカズラ	マチン科
アイナエ	マチン科
キジョラン	キョウチクトウ科
フナバラソウ	キョウチクトウ科
アオフナバラソウ	キョウチクトウ科
ホタルカズラ	ムラサキ科
アオホオズキ	ナス科
トウテイラン	オオバコ科
オオヒナノウスツボ	ゴマノハグサ科
シモバシラ	シソ科
キセワタ	シソ科
タジマタムラソウ	シソ科
ヒメナミキ	シソ科
カリガネソウ	シソ科
オオナンバンギセル	ハマウツボ科
ハマウツボ	ハマウツボ科
トモエシオガマ	ハマウツボ科
キヨスミウツボ	ハマウツボ科
オオヒキヨモギ	ハマウツボ科
ムラサキミミカキグサ	タヌキモ科
ミヤマメモドキ	モチノキ科
サワギキョウ	キキョウ科
ミツガシワ	ミツガシワ科
ワカサハマギク	キク科
イワギク (広義)	キク科
サンベサワアザミ	キク科
ヤナギタンポポ	キク科
ウスユキソウ	キク科
マルバダケブキ	キク科
メタカラコウ	キク科
オオモミジガサ	キク科
ニシノヤマタイミンガサ	キク科
カシワバハグマ	キク科
キクアザミ	キク科
キンギンボク	スイカズラ科
ウラジロウコギ	ウコギ科
準絶滅危惧 (NT) - 140 種	
ツガ	マツ科
コウホネ	スイレン科
ヒツジガサ	スイレン科
ハンゲショウ	ドクダミ科
ウマノスズクサ	ウマノスズクサ科
フタバアオイ	ウマノスズクサ科

ミヤマママシグサ	サトイモ科
ウラシマソウ	サトイモ科
ザゼンソウ	サトイモ科
エビモ	ヒルムシロ科
ヒメドコロ	ヤマノイモ科
アオヤギソウ	シュロソウ科
バイケイソウ	シュロソウ科
アマナ	ユリ科
カタクリ	ユリ科
エビネ	ラン科
ナツエビネ	ラン科
オニノヤガラ	ラン科
クロヤツシロラン	ラン科
フウラン	ラン科
ヒトツボクロ	ラン科
ショウキラン	ラン科
ヒオウギ	アヤメ科
ノハナショウブ	アヤメ科
カキツバタ	アヤメ科
アヤメ	アヤメ科
ノカンゾウ	ススキノキ科
ノシラン	キジカクシ科
ナガエミクリ	ガマ科
コウキヤガラ	カヤツリグサ科
クロカワズスゲ	カヤツリグサ科
オニスゲ	カヤツリグサ科
サンインヒエスゲ	カヤツリグサ科
サツマスゲ	カヤツリグサ科
オタルスゲ	カヤツリグサ科
オコグ	カヤツリグサ科
ヒトモトススキ	カヤツリグサ科
ハタバカンガレイ	カヤツリグサ科
コマツカサススキ	カヤツリグサ科
ヒロハノコヌカグサ	イネ科
アイアシ	イネ科
サンカヨウ	メギ科
タンナトリカブト	キンポウゲ科
ククザキイチゲ	キンポウゲ科
アズマイチゲ	キンポウゲ科
ミヤマカラマツ	キンポウゲ科
ヤマシャクヤク	ボタン科
ヤシャビシャク	スグリ科
ミツバベンケイソウ	ベンケイソウ科
メノマンネングサ	ベンケイソウ科
オニシモツケ	バラ科
ズミ	バラ科
オオウラジロノキ	バラ科
イヌザクラ	バラ科
イワキンバイ	バラ科
ミツモトソウ	バラ科
ヤマイバラ	バラ科
ビロードイチゴ	バラ科

ミヤマニガイチゴ	バラ科
コジキイチゴ	バラ科
ヨコグラノキ	クロウメモドキ科
ケダマ	クワ科
ヤマモモ	ヤマモモ科
サワシバ	カバノキ科
ハシバミ	カバノキ科
ミヤマニガウリ	ウリ科
ウメバチソウ	ニシキギ科
クロヅル	ニシキギ科
トウダイグサ	トウダイグサ科
ツルタチツボスミレ	スミレ科
アカネスミレ	スミレ科
アケボノスミレ	スミレ科
ヒナスミレ	スミレ科
トモエソウ	オトギリソウ科
イヨフウロ	フロソウ科
エゾミソハギ	ミソハギ科
イワアカバナ	アカバナ科
ヒメアカバナ	アカバナ科
アサノハカエデ	ムクロジ科
コクサギ	ミカン科
フユザンショウ	ミカン科
カラスノゴマ	アオイ科
カラスシキミ	ジンチョウゲ科
ユリワサビ	アブラナ科
ツクバネ	ビャクダン科
マツグミ	オオバヤドリギ科
オオハルトラノオ	タデ科
タチハコベ	ナデシコ科
オオヤマフスマ	ナデシコ科
ワチガイソウ	ナデシコ科
ウラジロウツギ	アジサイ科
バイカウツギ	アジサイ科
ハマヒサカキ	ペンタフィラクス科
リュウキュウマメガキ	カキノキ科
ギンレイカ	サクラソウ科
トクワカソウ (イワウチワ狭義)	イワウメ科
コメバツガザクラ	ツツジ科
ミヤマホツツジ	ツツジ科
サラサドウダン	ツツジ科
ウラジロハナヒリノキ	ツツジ科
シラタマノキ	ツツジ科
シャクジョウソウ	ツツジ科
ツガザクラ	ツツジ科
バイカウツジ	ツツジ科
ホソバオアリドオシ	アカネ科
キヌタソウ	アカネ科
ミヤマムグラ	アカネ科
サツマイナモリ	アカネ科
オオキヌタソウ	アカネ科
コカモヅル	キョウチクトウ科

IV章
選定結果

スズサイコ	キョウチクトウ科
スナビキソウ	ムラサキ科
シオジ	モクセイ科
マルバノサワトウガラシ	オオバコ科
カワヂシャ	オオバコ科
ナンゴククガイソウ	オオバコ科
ジュウニヒトエ	シソ科
ジャコウソウ	シソ科
ナミキソウ	シソ科
ナンパンギセル	ハマウツボ科
ヒキヨモギ	ハマウツボ科
イヌタヌキモ	タヌキモ科
タマミズキ	モチノキ科
ヤマホタルブクロ	キキョウ科
キキョウ	キキョウ科
チョウジギク	キク科
ハマベノギク	キク科
カセンソウ	キク科
ウスゲタマブキ	キク科
ミヤコアザミ	キク科
ハンゴンソウ	キク科
ヤマザトタンポポ	キク科
カンサイタンポポ	キク科
クシバタンポポ	キク科
カンボク	レンブクソウ科
マツムシソウ	スイカズラ科
ヨロイグサ	セリ科
エゾノヨロイグサ	セリ科
オオハナウド	セリ科
ムカゴニンジン	セリ科
情報不足 (DD) - 16 種	
ホソバテンナンショウ	サトイモ科
オオハンゲ	サトイモ科
ホソバミズヒキモ	ヒルムシロ科
マイサギソウ	ラン科
ヤマサギソウ	ラン科
チョウセンガリヤス	イネ科
ハイチゴザサ	イネ科
ケナシカシダザサ	イネ科
オニグジョウシノ	イネ科
オオバメギ	メギ科
ホザキノフサモ	アリノトウグサ科
サイコクキツネヤナギ	ヤナギ科
マルミノヤマゴボウ	ヤマゴボウ科
ヒメトラノオ	オオバコ科
ツシマママコナ	ハマウツボ科
ムラクモアザミ	キク科
その他の保護上重要な種 (OT) - 19 種	
イチイ	イチイ科
キャラボク	イチイ科
ダイセンスゲ	カヤツリグサ科
サンインシロカネソウ	キンボウゲ科

アテツマンサク	マンサク科
コゴメウツギ	バラ科
カワラハンノキ	カバノキ科
ヒヨウノセンカタバミ	カタバミ科
ダイセンクスミレ	スミレ科
ダイセンオトギリ	オトギリソウ科
ダイセンミツバツツジ	ツツジ科
キシツツジ	ツツジ科
アキノハイルソウ	ムラサキ科
サンインクワガタ	オオバコ科
ダイセンクワガタ	オオバコ科
キュウシュウコゴメグサ	ハマウツボ科
シマカンギク	キク科
キビシロタンポポ	キク科
ダイセンヒョウタンボク	スイカズラ科